

電圧差動継電器検査成績書

納入先

検査期日 年 月 日

工事番号

形 式	EDA-T1	定格電圧	55V cont.	定格周波数	Hz
動作原理	静止形	定格電流	— A cont.	動作表示器	DC A
準拠規格	JEC-174	整定範囲	動作値 : 1.5V (固定)		
制御電圧	DC V		動作時間 : 1.0s (固定)		
		製造番号		器具番号	

試験項目・試験結果

温度 ℃ 湿度 %

試験項目	試験内容	試験結果
構造検査	構造・外観・表示事項及び塗装	
絶縁抵抗試験	回路一括・外箱間：10MΩ以上（規格値）	
耐電圧試験	回路一括・外箱間：2.0kV 60Hz 1分間	
特性試験	（注）下記項目の試験を実施する。	

1. 平衡確認

電圧平衡調整の整定を0Vにして、V1、V2に定格電圧を加える。
電圧測定端子をデジタルマルチメーターで確認する。

判定基準	電圧平衡微調整により平衡がとれる事。
------	--------------------

2. 電圧平衡調整確認

各整定において、V1=定格電圧、V2=定格電圧 整定値相当の電圧で平衡する事を確認する。

判定基準	各整定値の±10%以内で平衡する事。
------	--------------------

3. 動作値

動作側	試験条件	60	60SU
前段側	V2=55V一定 V1を徐々に下げる	V	V
後段側	V1=55V一定 V2を徐々に下げる	V	V
判定基準	1.5V ± 10%以内		

4. 動作時間

動作側	試験条件	動作時間	判定基準
前段側	V2=55V一定 V1=55V→52V	s	1s±0.1s 以内
後段側	V1=55V一定 V2=55V→52V	s	

5. 点検回路確認

(1) 点検押しボタン及び外部点検入力により点検を行う。異常なき事。

(2) TESTピンによる動作確認を行う。異常なき事。

(注) V1は端子1-2の入力電圧、V2は端子3-4の入力電圧を示す。

承認	作成

電圧差動継電器検査成績書

納入先

検査期日 年 月 日

工事番号

形 式	EDA-T1	定 格 電 圧	110V cont.	定 格 周 波 数	Hz
動 作 原 理	静 止 形	定 格 電 流	— A cont.	動 作 表 示 器	DC A
準 拠 規 格	JEC-174	整 定 範 囲	動作値 : 3.0V (固定)		
制 御 電 圧	DC110V		動作時間 : 1.0s (固定)		
		製 造 番 号		器 具 番 号	
				電圧平衡調整範囲 : $\pm 3.4V$	

試験項目・試験結果

温度 °C 湿度 %

試験項目	試験内容	試験結果
構造検査	構造・外観・表示事項及び塗装	
絶縁抵抗試験	回路一括・外箱間 : 10M Ω 以上 (規格値)	
耐電圧試験	回路一括・外箱間 : 2.0kV 60Hz 1分間	
特性試験	(注) 下記項目の試験を実施する。	

1. 平衡確認

電圧平衡調整の整定を0Vにして、V1, V2に定格電圧を加える。
電圧測定端子をデジタルマルチメーターで確認する。

判定基準	電圧平衡微調整により平衡がとれる事。
------	--------------------

2. 電圧平衡調整確認

各整定において、V1 = 定格電圧, V2 = 定格電圧 整定値相当の電圧で平衡する事を確認する。

判定基準	各整定値の $\pm 1.0\%$ 以内で平衡する事。
------	-----------------------------

3. 動作値

動作側	試験条件	60	60SU
前段側	V2 = 110V一定 V1を徐々に下げる	V	V
後段側	V1 = 110V一定 V2を徐々に下げる	V	V
判定基準	3V $\pm 1.0\%$ 以内		

4. 動作時間

動作側	試験条件	動作時間	判定基準
前段側	V2 = 110V一定 V1 = 110V \rightarrow 104V	s	1 \pm 0.1s 以内
後段側	V1 = 110V一定 V2 = 110V \rightarrow 104V	s	

5. 点検回路確認

- (1) 点検押しボタン及び外部点検入力により点検を行う。異状なき事。
(2) TESTピンによる動作確認を行う。異状なき事。

(注) V1は端子1-2の入力電圧、V2は端子3-4の入力電圧を示す。

承認 作成